

トラック4

(四つん這いで前戯・潮吹き)

(キス一回)

はあ…つ
初めてだよね、ご主人からキスしてくれたの。
すっごい嬉しい…。

ご主人。
大好き。
私のこと助けてくれたあの日から、ご主人のこと、ずっと大好き。

ご主人は？
私のこと好き？

…ふふ。 嬉しい…つ
私も好き。

(キス一回)

あー…、あのね、
私、優しいご主人も好きだけど、
その…、
冷たいご主人にも、結構キュンときてたの…。
私、Mなのかも…。

あの…だからね、
ご主人に、いじめてもらいたいの。
…ダメ…？

…うん、…ちゃんとご主人のいう事聞くから、
…いじめてください…っ

(ご主人に四つん這いを要求される)
え…？ えっと、四つん這い…？

(♪衣擦れ)
こうでいいの…？

も、もっと？ ええ、恥ずかしいよー…。
は、はい、ちゃんという事聞きます…。

(♪衣擦れ)
…このぐらいでいい…？

(ご主人が下着越しに秘部をなぞる)

ひあっ！？ ご、ご主人！？
や…っ そこ、下着越しになぞらないで…っ

え、「何でビショビショなの？」って、
えと…それは…。

ご主人のおちんちん使って、オナニーしたから、です…っ
うう、ごめんなさい～っ

あ、やだ、そこ…こしょこしょしたら…っ
また気持ちよくなっちゃうう…っ

(以降喘ぎ混じりに)

…うん、直接、ちゃんと触ってほしい…。
パンツ、ずらしてください…。

(♪衣擦れ音)

はあ…っ

うわ、本当だ、下着...愛液でベトベト...。

だって、ご主人に見られてるから、また興奮しちゃって...止まらないんだもん....。

...ご主人、もっと見てください。

私の変態まんこ、もっとじっくり見てください...つ

...ヒクヒクしてる？

あは。ご主人に見られて、喜んでるのかも...。

ねえ、ご主人。

ここ、自分でもっと開くから、

だからご主人の指で、ズボズボして遊んでください...つ

うん、遊ばれたいの。

ご主人にたくさん弄ばれて、

わけわかんなくなるまでいじられて、

ご主人じゃないと感じない体になりたいの。

だって、やっと見せられたんだもん、私のこんなところ。

ずっとご主人とこういうことしたかったから、

もっと堕とされたいの。

だから、ね？ 早く...つ

(♪水音)

っあ、入って、きたあ...つ

うん、そのまま、中ぐちゅぐちゅってして。

そこ、そこもっと引っ搔いて...んっ....。

わ、わかんない、けど、気持ちい....。

大好きなご主人の指が、私の中に入ってる...やばい...つ

うう～、なんか…っ

ご主人、あの…。

お腹側の、奥の方、指でぎゅっぎゅってしてほしいかも…。

なんかそこ変なの…指当たるとじんじんする…。

ん…あ、そこ…うん、きもちい、きもちいです…っ

や、やだ、お尻の穴まで見ないで…！

だ、だって恥ずかしくて、もっときもちよくなっちゃうから、ダメえ…っ

え、…尻尾！？

尻尾はだめ、尻尾の付け根、性感帯だからだめ…！

ひ…あ、ダメ、はあっ、ダメだって、言ってるのに…あ、ん…っ

ダメこれ、ご主人、変になる…っ

う…やばいとこスリスリされてる…あー…っ

ううん、止めないで、もっと、
もっとなでなでして、ご主人。

こんなきもちいの、初めて…本当におかしくなりそ…っ

ん…ご主人好き、ご主人の指好き…。

だめ、腰止まんない…

はあ、なんか、ビリビリしてきた…きもちよすぎて変…っ

あ、待って、ご主人待って…！

そこ、ほんとダメえ…っ

あー、やばい、死んじゃう、きもちい、
ごめんなさい、ご主人いっちゃう、
もう無理、いく、いく…！

(くにか果てる、潮吹き)

(吐息荒めで)

(♪水音)

あっ、あ…っ

え、なに…？ 「潮」…？

うあ…これ、私が出しちゃったの…？

なんか我慢できなくて、気づいたら出ちゃってた…。

ごめんなさい、ベッド汚しちゃった…、

嫌いにならないでご主人～…っ

…ほんと？

やらしいくにかも好き…？

うわ、なんか、好きって言われたら、またゾクってした…。

私、本当に堕落しちゃったかも…。

もう上戻れなくていいや。

ずっとここにいて、ずっとご主人とえっちな事する。

私…ご主人のオナホになる。

(♪衣擦れ)

ご主人、ここ、入れて。

ぐちゃぐちゃになってる汚いおまんこに、

ご主人のおちんちん入れてください。